

受 験 番 号	
------------------	--

第40回（令和7年度）

商業経済検定試験問題

〔ビジネス基礎〕

解答上の注意

- この問題のページは2から15までです。
- 解答はすべて別紙解答用紙に記入しなさい。
- 問題用紙の表紙に受験番号を記入しなさい。
- 文字または数字で記入するもの以外はすべて記号で答えなさい。
- 計算用具などの持ち込みはできません。
- 制限時間は40分です。

※ 試験終了後、問題用紙も回収します。

① 次の(1)～(5)に最も関係の深いものを解答群から選びなさい。

- (1) 労働者が失業したときに現金を給付したり、育児休業・介護休業中のときに所得補償を行ったりする制度。
- (2) 労働者の住居費用の一部を負担したり、資格を取得するときに受験料の助成・補助を行ったりするなど、企業が任意に設けて給付する制度。
- (3) 労働者が病気やけがをしたときに治療費の一部を給付したり、産前産後休業中のときに所得補償を行ったりする制度。
- (4) 労働者が業務中や通勤途中に病気やけがをしたときに治療費を給付したり、休業中の所得補償を行ったりする制度。
- (5) 労働者が老齢・死亡・障がいなどにより働きなくなったときに、加入期間に応じて受給額が増加するしくみの給付制度。

【解答群】

ア. 健康保険 イ. 労災保険 ウ. 雇用保険 エ. 厚生年金保険 オ. 法定外福利制度

② 次の(1)～(5)のうち、条件に当てはまるものにはAを、それ以外にはBを記入しなさい。ただし、すべてに同一の記号を記入した場合は5問全部を無効とします。

【条件】 物流活動の内容

- (1) 鉄道を利用して卸売業者から小売業者へ商品を輸送する活動。
- (2) 自社の商品を知ってもらうためにCMを制作する活動。
- (3) 通信事業者の設備を借りて電波による情報通信サービスを提供する活動。
- (4) トラックへ宅配用荷物の積み込みをする活動。
- (5) 破損・変質を防止し運搬しやすくするために商品を保護材で梱包する活動。

③ 次の(1)～(5)の□に当てはまるものを解答群から選びなさい。

私たちの身の回りには多くの種類の商品があり、豊かな生活を可能にしている。商品は消費者が生活を営む上で必要とする消費財(生活用品)と、おもに企業が生産などの業務用に購入する生産財(産業用品)とに大別される。

消費者が購入する消費財は、購買慣習によって三つに分類される。一つ目は、シャンプーや歯ブラシなどの日用雑貨や食料品のように、低価格で身近な店舗で頻繁に購入する(1)である。二つ目は、家具や衣料品などのように、比較的高価格でいくつかの店舗を見て回り、品質やデザインなどを検討してから購入する(2)である。三つ目は、自動車や貴金属などのように、購入頻度がきわめて少なく、メーカーや店舗を決めて慎重に比較検討し高価格でも消費者が納得したうえで購入する(3)である。

企業が業務用に購入する生産財は、用途によって四つに分類される。一つ目は、自動車のタイヤに使われるゴムのように製品の主な素材となる(4)である。二つ目は、スマートフォンに組み込まれる半導体のように製品の一部を構成する部品である。三つ目は、家具工場で木材をプレス加工するために用いられる機械や工場内の温度を管理する空調機器などの(5)である。四つ目は、工場の機械を動かすための燃料や潤滑油のように、製品を構成しないが製造するために必要な消耗品である。

【解答群】

- ア. 専門品 イ. 原材料 ウ. 最寄品 エ. 買回品 オ. 設備

④ 次の(1)～(5)について、下線部が正しいときは○を記入し、誤っているときは解答群から正しいものを選び記号で答えなさい。ただし、すべてに○を記入した場合は5問全部を無効とします。

- (1) 船を輸送手段に使う売買取引での価格の決め方で、船積み港で商品を本船に積み込むまでの費用に加えて、海上運賃や海上保険料を売り手が負担する条件の価格をC I F価格という。
- (2) 株式に投資した金額に対する予想配当金の割合を指値という。
- (3) ある期間の日数を計算する場合、例えば令和8年1月12日から1月21日までを「9日」と計算する方法を両端入れという。
- (4) 長さ・容積・重さなどをはかる単位のことを換算という。
- (5) 従業員が海外出張から戻り、旅費の残金\$200を両替したところ¥30,000となった。
(ただし、「\$1 = ¥150」とし、手数料は考えない)

【解答群】

- ア. 片落とし イ. 3,000 ウ. F O B価格 エ. 度量衡 オ. 利回り

⑤ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

Aさんは、高校を卒業し、スポーツ用品を販売するX社へ就職した。入社直後に職場から離れた研修施設で、新入社員研修が行われた。

はじめに、研修担当者から、「あいさつは自分から進んで行うように心がけましょう。お辞儀は、あいさつをした後に正しい姿勢で心をこめて行うことで、相手に対する敬意や感謝の気持ちを伝えることができます。お辞儀には3種類あり、上体を傾ける角度によって意味が異なります。職場で上司とすれ違った際に上体を15度ほど傾けるお辞儀、訪問先であいさつをする際に上体を30度ほど傾けるお辞儀、(a)深い感謝やお詫びを表す際に上体を45度ほど傾けるお辞儀に分けられます。場所や状況に応じた適切なお辞儀ができるように心がけることが大切です」と説明を受けた。Aさんは、同期の新入社員と一緒にあいさつとお辞儀の練習を行った。

次に、「敬語を正しく使用すると、相手への敬意や自分自身の誠実さを伝えることになり信頼を得ることにつながります」と説明を受けた。Aさんは、(b)相手の動作を高めることで敬意を表す敬語、丁寧に伝えることで相手への敬意を表す敬語、自分の動作をへりくだって表現することで相手を高めて敬意を表す敬語の使い方について学んだ。

また、電話の応対についての研修も受けた。Aさんは、(c)上司の渡辺課長が外出しているときに、社外の人から渡辺課長あての電話がかかってきた場合に、不在であることをどのように相手に伝えのかを学んだ。

このほか、Aさんは来客応対と(d)名刺交換についての研修を受けた。まず、訪問者である取引先の営業担当者を社内の受付で出迎え、応接室へ案内する際のマナーについて学んだ。次に、商談を担当する場面で、上司とともにあいさつをした後の名刺交換について教わった。

最後にAさんは、ビジネス活動を行ううえで信頼関係を構築するための心がけについて学んだ。常に(e)相手を思いやり、必要なことに気づき、言葉に出して伝えたり、行動したりすることが、顧客との信頼関係を構築し、さらには自分の成長や自信、仕事の達成感にもつながることを教わった。

Aさんは、無事に研修を終えた。研修担当者へお礼を述べ、上司へ終了したことを連絡した。そして、明日からの仕事にX社の社員としての誇りと責任をもって取り組むことを心に決めた。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 普通礼 イ. 最敬礼 ウ. 会釈

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 尊敬語 イ. 丁寧語 ウ. 謙譲語

問3. 下線部(c)の電話応対として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 「渡辺さんは、あいにく席を外しております」と伝える。
イ. 「渡辺課長は、あいにく席を外しております」と伝える。
ウ. 「課長の渡辺は、あいにく席を外しております」と伝える。

問4. 下線部(d)の受け渡しについて、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 名刺交換は両者が座って行い、訪問を受けた側が先に名刺を渡す。
- イ. 名刺交換は両者が立って行い、訪問を受けた側が先に名刺を渡す。
- ウ. 名刺交換は両者が立って行い、訪問した側が先に名刺を渡す。

問5. 下線部(e)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. ホスピタリティ
- イ. リーダーシップ
- ウ. アポイントメント

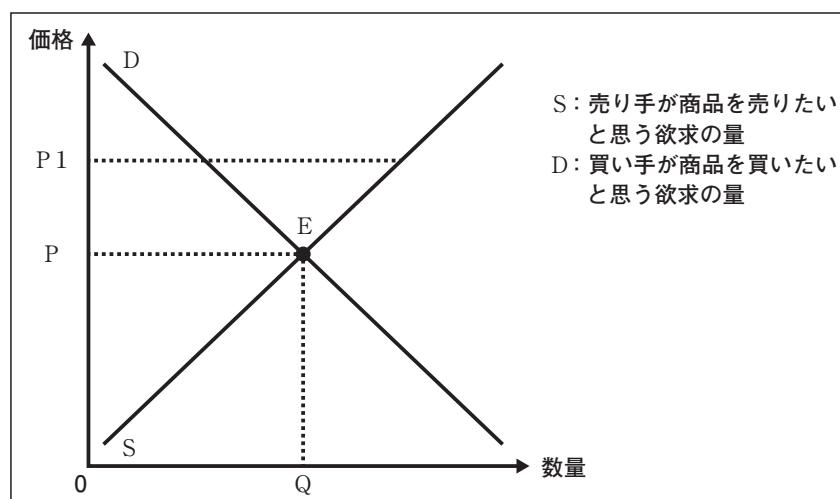
⑥ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

私たちは、日常の買い物の際、店頭で商品の価格を確認したうえで購入するかどうかを判断している。一方、生産者や小売業者は限られた量の商品から、より多くの利益が得られるように販売方法を工夫する。ここでは、価格の決定と変動のしくみについて下図を参考に見てみる。

まず、一般的に価格は、買い手が商品を買いたいと思う欲求の量(図のD線)と、(a)売り手が商品を売りたいと思う欲求の量(図のS線)の関係で決定する。それぞれの価格と数量の関係は、下図のように表される。

次に、価格は多数の売り手と買い手が存在する市場での取引によって変化する。例えば、下図で商品Xの市場での価格がP₁とする。P₁の価格では、買いたいと思う量が売りたいと思う量よりも少ないため、市場には買い手のつかない商品が出てくる。売り手は売れ残りを避けようと値下げを行い、価格は下落してゆく。そして変動しながら調整され、最終的に(b)それぞれの曲線が交わる点(E)における価格(P)と数量(Q)に落ち着く。このことを価格の自動調節機能といふ。

価格と数量の関係



問1. 下線部(a)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 建値
- イ. 均衡価格
- ウ. 仕入原価

⑦ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

卸売業者は流通経路の中で生産者と消費者との間にあり、生産者からの仕入れや小売業者への販売を主な業務としている流通業者である。ここでは卸売業者の役割について見てみる。

まず、図1のように流通経路に「卸売業者が介在しない場合」について考える。全ての生産者が全ての小売業者と必ず取引すると仮定すると、4社の生産者が5社の小売業者とそれぞれ取引を行うことから、総取引回数は $4 \times 5 = 20$ 回となる。

次に、図2のように流通経路に「卸売業者が介在する場合」について考える。(a)図2の生産者4社と小売業者5社それぞれの間に卸売業者(X食品卸)を1社介在させて、全ての取引を必ずこのX食品卸を通して行うと仮定する場合の総取引回数は、図1の場合に比べて大幅に少なくなる。このように卸売業者が介在することによって、総取引回数が減り、在庫の問い合わせや注文、商品の運送依頼などの費用が節約されることで流通コストが削減されるのである。

(b)卸売業者はまとまった量で生産者から商品を仕入れ、必要な時に必要な量を小売業者へ販売している。このほかに生産者からの商品情報を小売業者に伝えたり、消費者や小売業者の情報を生産者に伝えたりする役割も果たしている。さらに近年では、情報技術の進展による流通の効率化に伴い、卸売業者は(c)頻繁に更新され形式が多種多様で膨大なデータを利用し分析を進め、生産者や小売業者と円滑に取引を行っている。

流通業者をとりまく環境が急激に変化する中、卸売業者には新たな役割が求められている。

図1 卸売業者が介在しない場合

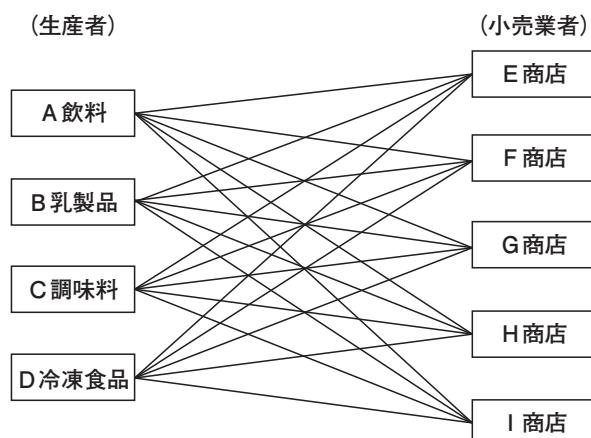
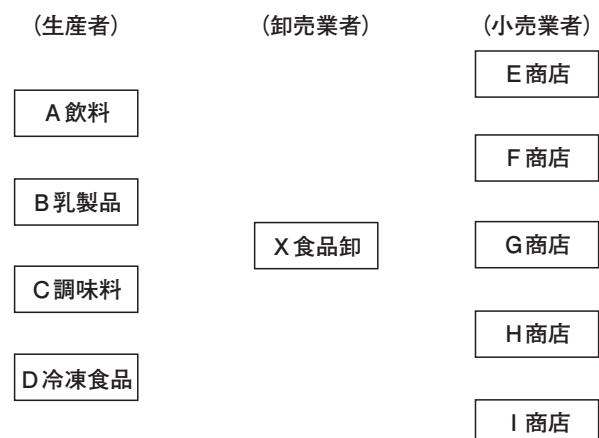


図2 卸売業者が介在する場合



(問題上、取引を示す線は省略してある)

問1. 下線部(a)は何回か、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 4回 イ. 5回 ウ. 9回

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品の収集と分散の機能を担っている。
イ. 商品の製造と宣伝の機能を担っている。
ウ. 商品の生産と消費の機能を担っている。

問3. 下線部(c)を何というか、カタカナ6文字で正しい用語を記入しなさい。

⑧ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

A社は1971年、札幌市内的一角に、コンビニエンスストア(以下、コンビニ)を開業した。わが国で現存する最も古いコンビニと言われており、北海道全域と茨城県、埼玉県に店舗を展開している。

コンビニの多くは(a)独自の商品や販売方法の開発を主導する企業が本部となり、自社の加盟店を募集し、商号の使用を認め、商品の取りそろえや販売方法の指導などを行い、その対価を加盟店から受け取るチェーン方式で店舗が展開されている。A社も同じ方式で店舗を展開してきたが、少子高齢化、地方における過疎化が労働人口の減少につながり、加盟店の人手不足が急速に進んだ。このような経営環境の変化に対応するため、加盟店方式から直轄店方式へ運営方式の切り替えを進めた結果、2024年には全店舗の約8割がレギュラーチェーンとして運営されている。

A社では、山間部や離島の過疎地を含めた道内全体に食料品や日用品などを安定して販売するために、(b)サプライ・チェーン・マネジメントを導入した。この手法は、独自の配送網による納品と低コストで効率の良い店舗運営を可能とした。また、生産地と結びつけた乳製品・水産加工品のプライベートブランド商品(PB商品)を数多く開発したことや、独自のポイント決済システムを導入したことが、他社の商品・サービスとの差別化という利点を生み出すことにつながった。

さらに、A社はSDGs達成への貢献やCO₂排出量削減の取り組みの一環として、店内調理に使用された廃食油を回収し、工場で精製後にボイラー燃料として使用するバイオディーゼル燃料の運用を2024年10月から開始した。バイオディーゼル燃料をはじめとするバイオ燃料は、食品廃棄物のほか、動植物の生物資源(バイオマス)を利用して製造した燃料で、(c)再生可能エネルギーの一つとして注目されている。

これからのコンビニは強みとする利便性の提供に加えて、さまざまな課題の解決に取り組むことが期待される。A社を含めコンビニ各社の今後の展開に注目していきたい。

問1. 下線部(a)を何というか、カタカナ7文字を補って正しい用語を完成させなさい。

問2. 下線部(b)の説明として、次の中から最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 商品の販売時点で、どの商品が売れたのかといった販売情報を管理するシステムで、品ぞろえを効率的に行うための方法。
- イ. 物流全体を総合的に見直し、原材料の調達から製造、配送、販売までの業務を一貫した流れとして、全体を効率的に管理する方法。
- ウ. 異なる企業間のコンピュータを接続し、通信回線や商品のコード体系などを統一することで、取引に関する情報を企業間でやりとりする方法。

問3. 下線部(c)の説明として、次の中から最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 太陽光や風力、地熱といった自然界に永続的に存在するエネルギーのこと。
- イ. 熱源や動力になる石炭や石油といった天然資源を利用するエネルギーのこと。
- ウ. LEDや空調の動作を制御する機器の開発によって節約されるエネルギーのこと。

⑨ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

金融とは、資金に余裕がある経済主体が、資金を必要とする経済主体に資金を融通することであり、金融をサービスとして提供する事業を金融業という。

個人がビジネスを始める場合や、企業が新たな事務所や工場を建設する際には、手元の資金だけでは足りないことがある。そのような時、資金に余裕がある経済主体から資金の融通を受けることが考えられる。具体的には、(a)金融機関が資金に余裕のある者から資金を預かり、その資金を必要としている個人や企業に貸し出すことで融通される方法があげられる。

金融機関の代表的な存在である普通銀行(以下、銀行)が行う業務には、「三大業務」と呼ばれる基本的な業務がある。三大業務のうちの一つ目の業務は、家計や企業などから余裕資金を預かり、一定の利息を預金者に支払う預金業務(受信業務)である。二つ目の業務は、資金を必要としている家計や企業などに資金を融通して、一定の利息を受け取る貸出業務(与信業務)である。銀行が貸し出す際に受け取る利息と預金者へ支払う利息の差を「利ざや」という。利ざやは銀行の収益となる。三つ目の業務は(b)遠隔者間における金銭の受け払いを仲立ちし、直接現金の送付をすることなく決済あるいは資金を移動する業務である。この業務では利用者から受け取る手数料が銀行の収益となる。これらの三大業務のほかに、その他の業務として有価証券の売買や、保険の取次販売なども行っている。銀行は、電気・ガス・水道などの公共料金の支払いや、住宅ローンを組む際に利用され、私たち個人の生活に欠かせない存在である。

金融は、企業のビジネス活動においても設備の購入や商品の売買代金の決済などに利用され、経済活動を支える大切な役割を担っているのである。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 投資信託 イ. 直接金融 ウ. 間接金融

問2. 下線部(b)を何というか、漢字2文字を補って正しい用語を完成させなさい。

⑩ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

わが国の商慣習では、紙による小切手や手形が広く利用されてきたが、紛失や盗難のリスクがあることや、多くの手間やコストがかかっていることもあるため、2026年度末で利用廃止されることが決まった。ここでは、小切手や手形を含めた、さまざまな代金決済手段について見てみる。

まず、わが国において、日常取引の代金決済手段として流通しているものは現金通貨である。現金通貨は、法律によって強制通用力が与えられており、(a)法定通用限度がそれぞれの額面金額の20倍までに使用が制限されているものと、国内であれば制限なく使用できるものがある。

次に、小切手や約束手形があげられる。小切手とは、銀行に(b)当座預金口座をもつ人が、その銀行に当座預金からの支払いを委託する証券である。また、約束手形は、振出人が受取人(名宛人)に、一定の期日に、一定の金額を支払うことを約束した証券である。なお、約束手形は、(c)手形の支払期日(満期日)以前であっても、手形を銀行に持ち込むことで、額面金額から利息相当分を差し引いた金額を現金化することや、他人に譲渡して商品代金の支払いにあてるなどができる。

そのほかにもクレジットカードや電子マネー、コード決済などさまざまな代金決済手段が普及している。近年、企業と消費者間の取引において、キャッシュレス決済を利用するが多くなった。多くの国でもキャッシュレス化が進む一方で、(d)情報リスクを回避するためには、セキュリティ対策を行うことが企業には求められる。

紙による小切手や手形が2026年度末で利用廃止されることによって、今後企業は新たな代金決済手段への移行を進めていくことになるであろう。

問1. 下線部(a)に当てはまるものとして、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 紙幣 イ. 貨幣 ウ. 仮想通貨

問2. 下線部(b)の特徴として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 契約により残高不足でも一定額まで引き出せるが、利息がつかない預金のこと。
イ. いつでも引き出すことができ、利息がつく日常使いに適した預金のこと。
ウ. 一定期間は原則として引き出すことができないが、利息がつく預金のこと。

問3. 下線部(c)を何というか、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 手形の裏書き イ. 手形の不渡り ウ. 手形の割引き

問4. 下線部(d)の具体例として、次のなかから最も適切なものを一つ選びなさい。

- ア. X社では、顧客情報が漏洩するがないように、社内研修会や設備メンテナンスを定期的に実施するようにしている。
イ. Y社では、顧客情報を誰でも閲覧できる状態にすることで、決済情報の分析を行い顧客の満足度を高めるようにしている。
ウ. Z社では、同じパスワードを使い続けることによって、多様な従業員が迅速にコード決済に対応できるようにしている。

⑪ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

A社は、1922年に鉄道会社として創業し、現在では、宿泊事業をはじめ、多くの事業を展開している企業である。

A社は、2021年から社内制度の一つとして生まれた新しい宿泊サービスについての実証実験を行っていた。その結果が好評だったため、2023年には正式な事業として全国にある100以上の宿泊施設において(a)定額料金を支払うことで、一定期間にわたり、継続的に利用できるビジネスモデルの利用を開始した。このサービスの特徴は、複数の定額料金プランを設定することで、閑散期の需要を創出し、顧客に寄り添ったサービスを展開できるところにある。

また、2024年から他社と共同で地域の活性化を目的としたさまざまなプロジェクトを実施した。このプロジェクトは、A社のサイトを利用して宿泊した顧客に対して、対象の宿泊施設に無料で宿泊できる権利を受けられるようにしたり、レンタカーを特別価格で提供したりすることによって、周辺地域への消費拡大を図った。さらに、(b)毎月抽選で人気店のグルメが当たるキャンペーンも実施し、顧客にとっては、魅力的な観光商品になったといえる。

企業は、商品やサービスが売れるためのしくみづくりが必要である。そのためには、市場分析を行うこととともに、製品・価格・流通・プロモーションという四つの要素の最適な組み合わせについて検討することが求められる。そして、企業はマーケティングの目標を設定し、その目標を達成するために、(c)P D C Aサイクルを繰り返すことで、顧客ニーズへの対応を効率的かつ効果的に進めている。

宿泊需要に注目が集まる中、A社の取り組みが、今後どのような盛り上がりをみせるのか、また地域活性化との相乗効果がどのように生まれていくのかについて注目していきたい。

問1. 下線部(a)を何というか、カタカナ9文字で正しい用語を記入しなさい。

問2. 下線部(b)の政策として、次の中から適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 価格政策(販売価格) イ. 流通政策(販売経路) ウ. プロモーション政策(販売促進)

問3. 下線部(c)の説明として、次の中から適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 選択肢が二つ以上あり、目的を達成するために、どちらか一方を選択すればもう一方をあきらめなければならない状態のこと。
- イ. 産業全体の高度化が進み、第三次産業が占める就業者数や市場規模の割合が、ほかの産業に比べて大きくなること。
- ウ. 計画・実行・評価・改善のプロセスを継続的に循環させることで、業務やプロジェクトを改善するための経営手法のこと。

⑫ 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

ビジネスを行うときには資金が必要になる。ここでは、ビジネスにおける資金調達方法について見てみる。

ビジネスにおける資金は、建物や機械などの購入をするために必要な資金と、(a)原材料の仕入れや経費支払いなどの日常業務に必要な資金の二つに大きく分けられる。企業は、これら二つの資金をそれぞれの目的のために用意することが必要であり、その行為のことを資金調達という。

資金調達方法には、金融機関からの借り入れや社債の発行、株式の発行などが一般的である。近年では、ビジネスをはじめ個人や団体が、インターネット上でアイデアや思い、計画などを公開し、それに賛同した不特定多数の人々から出資を募るという方法も見られるようになってきた。

このように、資金調達方法はさまざまであるが、元々は金融機関や投資家などが用意したものであるため、企業が資金を調達するということには責任が伴う。その責任を果たすための方法の一つとして、自社に関する情報を開示する制度(ディスクロージャー)がある。企業が適切に情報を開示するためには、貸借対照表や(b)損益計算書などの財務諸表を作成し、それらに対して公認会計士や監査法人などによる会計監査を受けることが求められる。これらの主な役割は、利害関係者間の利害調整と適切な情報提供である。

このように今日のビジネスにおいては、資金が不足すると事業活動にただちに支障をきたすため、企業は資金の状況に絶えず気を配らなければならないのである。

問1. 下線部(a)を何というか、次の中から正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 設備資金
- イ. 運転資金
- ウ. 長期資金

問2. 下線部(b)の説明として、次の中から適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 企業の現金の増減を一定の区分で表示した報告書のこと。
- イ. 一定時点の財政状態を明らかにするための報告書のこと。
- ウ. 一定期間における経営成績を明らかにするための報告書のこと。

⑬ 次の一連の文章〔I〕・〔II〕を読み、それぞれの問い合わせに答えなさい。

〔I〕旅客や貨物の運送を担っている株式会社陽輪電鉄（以下、陽輪電鉄）は、この度、地域の外から人を呼び込むため、個人旅行客をターゲットとした観光列車のビジネスを始めることにした。そこで、観光列車の車内販売の一環として、期間限定で乗車記念ストラップを販売することを決定した。

以下は、陽輪電鉄が乗車記念ストラップを発注する業者を選定し、売買契約を締結するまでの事例を示したものである。

令和7年11月10日 陽輪電鉄は、車内販売用の乗車記念ストラップを発注するにあたり、低価格で高品質な商品を探していた。そこで、(a)デザインや形などの取引条件を示し、価格を問い合わせる書類を作成して、この書類を以前から取引している株式会社月影商会（以下、月影商会）と株式会社電華商会（以下、電華商会）の2社に送付した。

11月18日 それぞれの会社から乗車記念ストラップの価格に対する回答の書類が届いた。陽輪電鉄は送付された書類を検討した結果、月影商会から乗車記念ストラップを購入することに決定したので、以下の書類を作成し送付した。

注文書						No.157		
						令和7年 11月 18日		
(住所省略) 株式会社月影商会 御中						(住所省略) 株式会社陽輪電鉄 印		
下記のとおり注文いたします。								
納入期日	令和7年12月10日	運送方法	自動車便	支払条件	着荷後14日以内 振込			
納入場所	買い手本社	運賃諸掛	売り手負担					
品名			数量	単価(税込)	金額(税込)			
乗車記念ストラップ(R-300)			1,000	330	330,000			
デザイン料			1	20,000	20,000			
以下余白								
合計					¥350,000			
						係印	印	印

11月26日 陽輪電鉄は、月影商会より(b)注文請書を受け取った。

問1. 下線部(a)を何というか、次のなかから正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 物品受領書
- イ. 見積依頼書
- ウ. 見積書

問2. 下線部(b)の説明として、次のなかから適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 注文を受けたことを買い手に伝える書類のこと。
- イ. 注文を受けた商品の代金を請求する書類のこと。
- ウ. 商品代金の受け払いの証拠となる書類のこと。

文章[Ⅱ]とそれに関する問いは、次のページにあります。

[Ⅱ]陽輪電鉄は、令和7年11月に売買契約の締結をすでに済ませている。令和7年12月に、車内販売用の乗車記念ストラップが届けられることになった。

以下は、陽輪電鉄に乗車記念ストラップが届けられ、代金を支払うまでの売買契約が履行された事例を示したものである。

令和7年12月10日 陽輪電鉄に乗車記念ストラップが届いたので、(c)品違いや数量の過不足、さらに輸送中の破損や汚れがないか現物を点検する作業を行った。

12月11日 経理担当者は、取引銀行である青空銀行清風支店から、取引先が指定した青空銀行桜川支店の普通預金口座に振り込みを完了した。なお、(d)振込手数料については、規定の金額を支払った。

12月15日 陽輪電鉄は、取引先より以下の領収証を受け取った。なお、この領収証には規定の金額の(e)収入印紙が貼付されていた。

領 収 証		No.225
令和 7 年 12 月 11 日		
①		御中
金額 ￥350,000※		
印		
ただし 乗車記念ストラップ代として 上記のとおり領収いたしました。		
内訳 (省略)		
税抜金額 (省略)		
消費税額 (10%) (省略)		
(住所省略)		
②		印
印		

〈資料〉

〈振込手数料一覧表(抜粋)〉

青空銀行振込手数料			
ご利用区分		3万円未満	3万円以上
窓口	当行本支店宛	440円	550円
	他行宛	660円	770円

問3. 下線部(c)を何というか、次の中から正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 入札 イ. 檢収 ウ. 呈示

問4. 本文の主旨から、下線部(d)に記された金額として、〈資料〉を参照し、次の中から正しいものを一つ選びなさい。

- ア. 440円 イ. 550円 ウ. 660円 エ. 770円

問5. 下線部(e)の説明として、次の中から適切なものを一つ選びなさい。

- ア. 契約書や保険証券など、一定の文書に貼付することが義務付けられている、政府が発行する証票であり、消印を押すことで使用済みであることが証明される税金の納付手段のこと。
イ. パスポートの発給や納税証明書の交付などに際して、地方公共団体が発行する証票であり、消印を押すことで使用済みであることが証明される使用料や手数料の支払い手段のこと。
ウ. 封筒やハガキなど、郵便物の料金を事前に支払ったことを示す証票であり、消印を押すことで使用済みであることが証明される郵便料金の支払い手段のこと。

問6. 領収証の①と②に入る組み合わせとして、次の中から正しいものを一つ選びなさい。

- ア. ①株式会社陽輪電鉄 ②株式会社電華商会
イ. ①株式会社月影商会 ②株式会社陽輪電鉄
ウ. ①株式会社陽輪電鉄 ②株式会社月影商会

第40回商業経済検定試験

ビジネス基礎解答用紙

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
1					

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2					

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3					

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
4					

得 点

(**2** は、すべてに同一の記号を記入した場合は5問全部を無効とします。)
 (**4** は、すべてに○を記入した場合は5問全部を無効とします。)

1~**4** 小計

	問1	問2	問3	問4	問5
5					

	問1	問2
6		量

	問1	問2	問3
7			

	問1				問2	問3
8					・チェーン	

	問1	問2
9		業務

	問1	問2	問3	問4
10				

	問1						問2	問3
11								

	問1	問2
12		

	問1	問2	問3	問4	問5	問6
13						

受 験 場 校		受 験 番 号
------------------	--	------------------

総 得 点	
-------------	--

第40回商業経済検定試験

ビジネス基礎模範解答

(各2点)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
1	ウ	オ	ア	イ	エ

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
2	A	B	B	A	A

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
3	ウ	エ	ア	イ	オ

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
4	○	オ	ア	エ	○

得 点

(2 は、すべてに同一の記号を記入した場合は5問全部を無効としてください。)

(4 は、すべてに○を記入した場合は5問全部を無効としてください。)

①~④ 小計

40

	問1	問2	問3	問4	問5
5	イ	ア	ウ	ウ	ア

	問1		問2	
6	供	給	量	イ

14

	問1	問2	問3					
7	ウ	ア	ビ	ツ	グ	デ	一	タ

6

	問1						問2	問3		
8	フ	ラ	ン	チ	ヤ	イ	ズ	・チェーン	イ	ア

6

	問1	問2
9	ウ	為替業務

	問1	問2	問3	問4
10	イ	ア	ウ	ア

12

	問1						問2	問3			
11	サ	ブ	ス	ク	リ	プ	シ	ヨ	ン	ウ	ウ

6

	問1	問2
12	イ	ウ

	問1	問2	問3	問4	問5	問6
13	イ	ア	イ	イ	ア	ウ

16

総得点	100
-----	-----